

講習会・研修会を実施する上での新型コロナウイルス感染症の予防対策について

「飛沫感染と接触感染を防ぎましょう。」

- ① 会場入口に消毒液を用意する。(手指消毒の徹底)
- ② 手で触れる共有部分(ドアノブ、机、手すりなど)を消毒する。
- ③ 体調不良者、発熱者は参加を取りやめる。



- ④ 参加者はマスク着用をする。

マスクがない場合はハンカチやタオルなどを持参して、せきやくしゃみが出るときや発言を行なうときなどは、必ず口を覆ってください。

- ⑤ 会場内の換気を行う。→ 右図参照

- ⑥ 受講者が密接にならない席の配置にする。

収容率を50%以下とし、状況に応じて入場制限をする。

例) 座席は前後左右に1席以上空けて座る。→ 右図参照
状況に応じて入場制限をする。

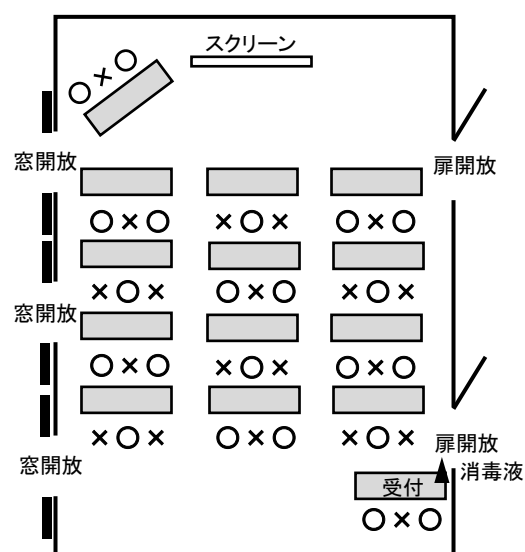


図 講習会会場の座席イメージ

- ⑦ 飛沫感染を防ぐために私語は慎む。
- ⑧ 鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れて密閉してから捨てる。

その後、直ちに手洗・消毒をする。

- ⑨ 厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/index.html>)に掲載されている「新型コロナウイルス感染症への対応について」を確認のうえ、感染症の罹患予防及び拡大防止に努める。

※ 上記項目については、必要に応じて繰り返してアナウンスを行う。



以上